

Monthly *

信用金庫

2015
July

7



この街と生きていく。

全国信用金庫大会開催される

省エネ・低炭素社会を見据えた信用金庫の取組み 信金中央金庫 地域・中小企業研究所

事例 1 帯広

事例 2 湘南

事例 3 新発田

私の経営理念・経営方針 新井久男 (高崎)

『2015年版 中小企業白書・小規模企業白書』の概要とポイント

～4つの視点と目標で、中小企業・小規模企業の現実を具体的に分析 三井逸友



WE♥LOVE 浜松・浜名湖フェスティバル in イオンモール浜松志都呂

地元金庫のゆるキャラが活躍

静岡県浜松市・浜名湖周辺の地場産品や名産、特産、オリジナル商品が一堂に会する「遠州浜松・浜名湖フェスティバル」が6月13日(土)、14日(日)の2日間にわたり、市内の「イオンモール浜松志都呂」で開かれた。

特別協賛の遠州信用金庫が中心となって企画・運営された同イベントは、浜松市・浜名湖周辺の地場産品をより多くの人に「触れ・感じ・購入して」いただくことで産業をさらに活性化させることを目的としたもので、物産展「浜松・浜名湖マルシェ」と「ご当地キャラクターふれあいタイム」の2本柱で実施された。

同地域の商工会議所、商工会の協力により、2日間で延べ24の企業・団体が「浜松・浜名湖マルシェ」に出展し、菓子類や海産物など、各種地場産品の販売・PRを行った。

初日は、10時15分からオープニングセレモニーが執り行われ、ユーモラスなちんどん屋のパフォーマンスに続き、「えんちゃん」(遠州)、「はまたっち」(浜松)、「みゅうくん」(三島)、「ころろん」(沼津)、「はなまる太郎」(焼津)の静岡県



内5信用金庫のキャラクターのほか、「出世大名康くん」など、地元自治体・企業の「ゆるキャラ」が入場し、会場を沸かせた。続いて、遠州信用金庫の守田理事長が挨拶を述べた後、来賓の浜松市西区飯田区長、浜松商工会議所森専務理事、浜名商工会吉田副会長、信金中央金庫静岡支店佐々木支店長、主催のイオンモール浜松志都呂森嶋GMが紹介され、守田理事長を含めた6名によるテープカットで開幕した。

この後、5信用金庫のゆるキャラたちは、店内をパレードして回ったり、特別ステージでパフォーマンスしたりと、子どもたちを中心に、地元の人たちとのふれあいを深めた。

さらに、初日の午後には30分間の「信用金庫の日」特別ステージが設けられ、5信用金庫のキャラクター・ご当地紹介に続いて全信協職員による「信用金庫の日」紹介が行われたほか、写真タイムやノベルティの配布などにより、「信用金庫」をアピールした。

今回のフェスティバルで特に目立ったのは、ゆるきゃらの「集客力」である。会場ステージ付近にゆるキャラが現れると、どこからともなく子どもたちが集まってくる。小さな子どもを持つ親の多くは30歳代以下の若年層であり、これら潜在顧客との接点をつくるツールとしての可能性を感じさせるものであった。



信用金庫も協賛 未来セッション型地域映画『未来シャッター』が完成

産官学金市民の協力を得て完成した映画『未来シャッター』(製作：NPO法人ワップフィルム)の試写会が、6月19日(金)、東京都大田区で開かれた。監督は、本誌2013年7月号に「突破力ある主体的市民が、未来社会をつくる」を寄稿した高橋和勲氏。同氏はその後、ソーシャルベンチャーに関わる人々の拠点・キネマフューチャーセンターを設立し、主体的市民の育成を目的としたリージョンフィルム基金(RFF)を創設。人、地域、業種を超えた様々なステイクホルダーを巻き込み、企画から3年をかけて本作を完成させた。映画製作はまちづくりそのもの、「地域力創生事業」であると言う同氏に、「その現場に信用金庫は不可欠」と助言したのは九州北部信用金庫協会・篠原幸治専務理事。全信協・広報委員会委員長でもある東京東信用金庫・澁谷哲一理事長も賛同し、協賛金、ロケ地の提供、ご当人をはじめ職員の出演など、製作には絶大な協力を寄せた。さらに、信用金庫のコンセプトと地域における役割は、脚本にしっかりと盛り込まれた。城南、芝、かながわ、さわやかの各信用金庫も協力をして

いる。

ストーリーは、閉塞感のある社会で居場所を求めてさまよう青年たちが不思議な縁に導かれ、地域に根つき活躍する多彩なキーパーソンと出会う中で心のシャッターを開けていくというもの。商店街、企業、町工場、農業等、ものづくりの現場にいる人々のほとんどが本人役として登場する。日ごろの熱き思いを語る台詞の数々は、さながらドキュメンタリー映画を観るようである。

シャッターは現代人が抱える「境界線上の壁」。壁を取り払い、あらゆる差異を超えて互いに尊重し合える「真の平和」のために、国、地域、人、すべての共通課題を「解決する手段」と位置づけて製作されたこの映画は、ただ上映するだけでなく、仲間たちと観て話すことで、行動を生むきっかけにしてほしいと高橋氏。故に、パネルディスカッション、ワークショップなどと組み合わせたの上映会主催者を募集している。自金庫の取引先も複数出演している東京東信用金庫では、墨田区や中小企業家同友会などと連携して積極的に上映会を展開していく方針という。

問合せ先

映画『未来シャッター』ネットワークプロジェクト事務局
TEL：03-3573-5692(菊地) E-mail：wup.film@gmail.com

